



豊能の風

発行：豊能町教育委員会 第85号 R5. 1. 10

豊能町立義務教育学校 「標準服」の導入について

豊能町立義務教育学校（令和8年4月開校予定）における子どもたちの服装について、町内の学校園所に在籍する保護者・教職員を対象としたアンケート結果を参考にし、標準服等検討部会で4月から協議を重ねてきました。協議した結果を開校準備委員会へ報告し、ご検討いただきました。開校準備委員会では、「標準服を導入する必要があるのか。」「標準服導入は、中学生からでよいのではないか。」などのご意見もありましたが、以下のとおりにとまりました。



ご理解・ご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

■「標準服」導入の目的

- 子どもたちの心身の発達段階を考慮し、「安心して学べる・学習しやすい」環境を整える。
- 上級生としての意識やステップアップの自覚を育む。
- 時と場にふさわしい身だしなみの整え方を身につける。

■新校の服装について

- 前期（1～4年生）は、私服
- 中・後期（5～9年生）は、標準服を着用

【中期：5～7年生】

上衣…セーター・カーディガン等（推奨品）、襟付きのシャツ
下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択（指定）

【後期：8・9年生】

上衣…ブレザー（指定）、襟付きのシャツ
下衣…ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択（指定）

※襟付きシャツの色や標準服の着方の約束などの詳細については、今後、児童会・生徒会の子どもたちと一緒に検討・決定していく予定です。

「標準服」について

豊能町では、上衣（ブレザー）と下衣（ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボンから選択）を指定した服装を「標準服」と定めます。なお、多様なケースに対応するため、「制服」と呼ばずに「標準服」としています。「標準服」は、日常的に着用します。

■標準服導入における配慮について

機能性の向上、多様性への配慮、経済的負担の軽減等を勘案し、新しい「標準服」を導入・選定します。

- ・式典等の服装として対応できるものとします。
- ・ズボン・スカート・キュロット・ハーフタイプズボン等、児童・生徒が自由に選べる仕様とします。
- ・近隣の学校と区別できるデザインとします。
- ・保温性や通気性等、学校生活を快適に過ごせる仕様とします。
- ・様々な活動や着脱がしやすい仕様とします。
- ・耐久性に優れ、自宅での洗濯が可能である等、手入れがしやすい素材等を採用します。
- ・成長に合わせて、長さの調節が可能である仕様とします。
- ・保護者等に配慮した価格設定とします。

■新標準服への移行について

○今回制作する新標準服は、令和6年4月の中学1年生（7年生）から着用します。

	令和6年（2024年）	令和7年（2025年）	令和8年（2026年） 新校
9年（中3）	●現制服	●現制服	○新標準服
8年（中2）	●現制服	○新標準服	○新標準服
7年（中1）	○新標準服	○新標準服	○新標準服
6年	私服	私服	○新標準服
5年	私服	私服	○新標準服
4年	私服	私服	私服
3年	私服	私服	私服
2年	私服	私服	私服
1年	私服	私服	私服

■その他

- 町全体で標準服リサイクルの仕組みを検討します。
- 今後、東・西地区統一仕様の標準服導入に向けて準備を進めていきます。なお、デザイン選定時には、児童生徒・保護者・教職員等の意見が反映できるようにアンケートを実施する予定です。
- 裏面に「制服の着用に関するアンケート結果（7月実施）」を記載しています。ご協力、ありがとうございました。
- 標準服検討部会・開校準備委員会の会議録（概要）を町HPに掲載します。

